

## 利用者等による意見交換会の概要

|        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 施設名    | 箕面市立多文化交流センター                  |
| 指定管理者名 | 公益財団法人 箕面市国際交流協会               |
| 開催日時   | 2023年(令和5年)8月10日(木)10時30分～12時  |
| 開催場所   | 箕面市立多文化交流センター 2階 会議室           |
| 参加人数   | 16名<br>内訳:センター利用者12名<br>協会職員4名 |

【概要】別添のとおり

## 2023 年度（R5 年度）利用者等による意見交換会の概要

○施設名：箕面市立多文化交流センター

○指定管理者：公益財団法人箕面市国際交流協会

○開催日：2023 年（令和 5 年）8 月 10 日（木）10：30～12：00

○開催場所：箕面市立多文化交流センター 2 階 会議室

○参加者：16 名（敬称略）

○内容：以下のとおり

・出席者の自己紹介（所属と名前）。

・指定管理者（宇治野事務局長）：

来年の 3 月北急延伸工事竣工とともに、当協会が駅の地下 3 階にある「箕面市立市民ギャラリー」の指定管理（5 年間）に応募し、先週内定を受けた。9 月の市議会で正式に提案される予定。業務開始は来年 3 月以降の予定。指定管理料をもらわない運営になるため、自主事業を積極的に展開していく予定。

・配布資料に基づいて昨年度の実施事業報告と利用状況、今年度のおよび 7 月に行ったアンケート結果（147 名の回答）の概要を説明、河合次長から昨年度の事業報告と今年度の事業計画について説明。

・質疑応答は次のとおり。

### ①施設設備について

利用者：講座室のパネルが開けづらい

協会：10 年も経たので、部品は消耗している。しかし部品の生産がすでに終わっていて、回すハンドルは事前に購入し在庫があるが、受ける側も摩耗しているため、かみ合わせづらい状況である。部品交換ができない物なので、完全に壊れてから対応したい。

利用者：ホワイトボードの文字が消しづらい

協会：経年劣化とコロナ時期、アルコールで消毒したことで、劣化が進んでいた。薬剤を塗りなおすなどの対策を検討する。

### ②アクセスについて

利用者：箕面の西部から子どもがバスで来づらい、小野原西バス停からの電柱などに道案内の掲示ができるとわかりやすい。年寄りや子どもなどスマホを利用できない人のために、ぜひ検討してほしい。

協会：案内の掲示は電柱などの管理者（関電）に許可の確認が必要。来年、船場駅ができてから、バスのルートが再編される予定であり、船場へのアクセスがしやすくなる。当協会の事業展開について、船場で事業を行うなど開催場所についても新たに検討していきたい。

また、新しいバスルートが決まれば写真付きの案内地図などの作成を検討する。

### ③アンケート内容について

利用者：箕面市内の小中学校に ALT の先生がたくさんおられて、もっと交流したらいいと思っていたが、すでにいろいろ交流企画が行われているようなので、今後も継続してほしい。

利用者：アンケートのお住まいのところで、市外の利用者が多いのは驚いた。どのような利用者でしょうか。

協会：コムカフェの利用者が多い。当センターは箕面市の東部にあり、ちょうど吹田市と茨木市に隣接しているところにあるので、両市の市民にとっては来やすい。また、西部の「西南にほんご」教室へは、豊中市と池田市在住の市民が来やすい。今後は、船場の市民ギャラリーのことも含めて相談拠点、日本語教室、子ども事業などの新しい展開を検討していきたい。

利用者：証明書発行が多いのも、市役所から離れているところがあるからこそ多い。

利用者：アンケートは多言語で作成しているが、自分の活動グループでは日本語のみだった、学習者がわからなかった。英語などの配布だったらよかった。

協会：ボランティアさんには日本語版を配布していて、学習者には英語、中国語、韓国・朝鮮語の多言語版を配布している。担当職員にも伝えておく。

### ④コムカフェについて

利用者：友達がカフェに来るとき、いつも言うのは、すごくいい場所なのに、なかなか知られていない。ランチが終わった後のカフェ利用者があまりいない。一方、センターを利用している賛助会員やボランティアさんたちは、活動のあと、カフェでもコーヒーを飲もうと思って、以前コーヒーは 200 円だったが、300 円になって、ちょっと買いづらいなど。ボランティア活動のあと、ちょっと寄れるように賛助会員さんのためにクーポンなどの割引サービスをしてほしい。

協会：今は 350 円になっている。夏休みに図書館とコラボして、貸出券の提示で対象ドリンクを 50 円引きにするキャンペーンをやっている。賛助会員にも 1000 円クーポンを発行している。しかしそれだけでは足りないということだと思うので、会員割引のようなサービスを検討していきたい。

### ⑤その他について

利用者：メイプル文化財団の映画券をこちらでも販売してほしい。

協会：メイプル文化財団はすでに市内 5 ヶ所でチケットを販売していて、メイプルネットワークで市内のすべてを網羅している状況。発券システムを新たに導入するのも難しい。

利用者：玄関口のスカイプは、まだハット市とつながっているか？

協会：現在は、相手と連絡が取れなくなっている。向こうの担当者がずっと決まっていない状況

であるのと、姉妹交流は市の事業で、ハット市長も変わったためである。現状から言うと国際交流員がずっと市役所に所属しているし、ALTの先生たちもニュージーランド出身が多く、この人たちと箕面市内での交流を中心にやっていきたい。

協会：まだ決めたことでもないが、稼働率が低い日・祝日などの利用料金を下げることで、その日の稼働率が上がるかどうか、皆様のご意見を伺いたい。利用者がもっとも関心のあるところは何なのか。例えば施設利用料より駐車料金が課題であるなど、いろいろな理由があるだろう。

利用者：利用料金はほかの施設とあまり変わらない。アクセス自身が悪い場所なので、利用しづらい。駐車料金も一日最大料金の設定があれば長時間施設を利用できるだろう。

協会：最大料金を設定すると、近隣の一般の方、長時間駐車が増え、来館者にも影響がでる恐れがある。

利用者：例えばちょっとしたパーティーなどの利用は可能なのか。

協会：飲食を目的とした施設ではないが、お茶や弁当ぐらゐの利用は可能。飲食はやはりカフェの利用をお願いしたい。

利用者：ボランティアルームをよく利用しているが、会議はいつも土曜日と平日に行っている。この間、初めて日曜日の午前中に利用したが、わりとメンバーも集まったので、今後、活動日を利用が少ない曜日に調整していくことも可能です。

以上